

## 2026 年度「サイエンス・ラボ A・B」の履修について

### <サイエンス・ラボって何?>

- ILAC 3 群（基盤）の選択必修科目の 1 つで、サイエンス・ラボ A は春学期、サイエンス・ラボ B は秋学期開講の半期の授業です。
- 自然科学の 3 つの分野（生物・物理・化学）の実験を一つの科目の中で行う授業です。
- 自然科学の 3 つの分野に特徴的な実験を体験する中で、それぞれの分野の考え方や、違いを理解することを目的としています。
- 試験は行わず、**指示された課題に対するレポートで評価します**。実験を自ら行うことに不安を感じる人もいますが心配は無用です。ティーチングアシスタント（大学院生）のサポートもあり、実験に不慣れな文系学生でも容易にできる実験内容になっています。レポートの書き方もきちんと指導します。

### <サイエンス・ラボの開講時限>

- サイエンス・ラボ A は春学期に、サイエンス・ラボ B は秋学期において、それぞれ火曜日 1~4 時限、木曜日 1~4 時限、金曜日 3、4 時限に開講されます。

### <定員制のため、事前に Google フォームの申請が必要です>

- 当該科目は定員制の授業で、各時限の定員は 144 名です。4 月 3 日 16 時までに以下の Google フォームから申請を行ってください。申請結果（受講許可）は、4 月 4 日までに市ヶ谷リベラルアーツセンター Web 掲示板（以下、ILAC 掲示板）にて発表します。

#### ◆「サイエンス・ラボ A/B」申請用 Google フォーム◆

<https://forms.gle/8crFwWCCm579rHTD9>

#### 注意事項

- (A) 法政大学専用 Gmail のアカウントから 1 回のみ回答可能です。回答の修正は、上記期限までは可能です。
- (B) 春学期科目（サイエンス・ラボ A）・秋学期科目（サイエンス・ラボ B）の申請を同時に実施します。秋学期科目のみ履修を希望している方も、上記 Google フォームから回答してください。

### <初回授業について>

- 春学期 1 回目の授業（火曜日 4 月 7 日、木曜日 4 月 9 日、金曜日 4 月 10 日） は、ガイダンスおよびコース分けを実施するため、ボアソナード・タワー（BT）26 階スカイホールで行います。受講許可を得た学生は、スカイホールで春学期 1 回目の授業を受講してください。
- 申請から漏れてしまった場合でも、定員に達していない場合は受講可能です。1 回目の授業当日に先着順で受け付け、定員になり次第受け付けを終了しますので、直接スカイホールに来てください。先着順での受付は、授業開始の前後 20 分までしか受け付けません。定員に達していない授業は、ILAC 掲示板で確認可能です。
- 秋学期受講者のコース分けも、春学期 1 回目の授業で実施します。秋学期のみ履修を希望する学生の春学期 1 回目の授業への参加は、任意です（春学期 1 回目の授業に参加しない場合は、ランダムでコースを設定します）。
- 1 回目の授業では、下記 3 つのコースに割り振りをを行います。友人同士で同じコースで受講できるように割り振ります。授業に欠席した場合は、コースの希望を受け付けず、ランダムにコース設定します。  
物－化－生コース：物理、化学、生物の順に履修するコース  
化－生－物コース：化学、生物、物理の順に履修するコース  
生－物－化コース：生物、物理、化学の順に履修するコース
- 2 回目以降の授業の教室は、各分野のサイエンスルーム（物理：BT 8 階／生物：BT 9 階／化学：BT 10 階）で受講してください。
- **コース分けの結果は、春学期 1 回目の授業翌日までに ILAC 掲示板版に発表されます。自学部の履修登録期間中に、ガイダンスで案内された授業コードの授業を履修登録してください。必ず指定の授業コードで登録を行ってください。**なお、秋学期科目のみ申請し、春学期 1 回目の授業に参加しなかった学生は、同掲示板を確認した上で、履修登録を行ってください。履修登録を誤った場合、単位は付与されません。

### <その他>

- (1) **各時限の春学期 1 回目の授業（ガイダンス）後は、履修の追加、曜日時限やコースの変更は受け付けていません。**
- (2) 春学期時点で秋学期「サイエンス・ラボ B」の申請を忘れた学生は、後日、ILAC 掲示板等で追加の運用をお知らせします。
- (3) 質問等があるときは、所属学部窓口、もしくは、**平日の昼休み時間帯**に自然科学センター（ボアソナード・タワー 8F（0813）・9F（0908）・10F（1000-1））のいずれかへ来室してください。

以上